

○「新2・3年生へ4月までの準備期間」——「準備と努力」は、将来の自分を変える——

「もう一年が終わるんだ・・・」そんな気持ちでいる岩高生、保護者の方々も多いのではないのでしょうか。先日
の進路ガイダンスの事前調査の際に、「この進路で合っているのかな」「正直、まだかなり悩んでいます」との声
が聞こえてきました。将来を真剣に考えればこそ、「今の自分がどう成長できるのか」「選択は正しいのか」が不安
にもなることでしょう。

春からまた新しい一年が始まります。一年間の学びで、皆さんの中には計画する力・努力する力が育って
いるということを認識してください。小さな積み重ねは、すぐに見えるものにつながるとは限りません。しかし、そ
れは必ず将来の自分を支える力になります。次の一步を、それぞれの場所で踏み出していきましょう。

【まとめ】教務通信で一年間発信したこと

■ 学ぶことの意味

学習は、知識を身に付けるだけでなく、粘り強く取り組む姿勢や、自分で考えて解決しようとする力を育てま
す。こうした力は、進学や就職など、将来さまざまな場面で必要とされる大切な力です。数値の良い悪いはある
かもしれませんが、前述の通り、「年齢に関わらず必要な力」を伸ばすことのできる非常に重要な活動です。

■ 新しいステージへ

卒業生の皆さんは、それぞれの進路への入り口に立っています。高校生活で得た経験を自信に変え、新しい
環境でも自分らしく歩いていってください。また、一・二年生の皆さんは、次の学年へ進級します。この一年の経
験を大切にしながら、新しく、さらに高い目標を持って次の一年に臨んでほしいと思います。

■ 保護者の皆さまへ

日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。生徒たちが安心して学校
生活を送ることができたのは、保護者の皆さまの温かい支えがあってこそです。

■ 来年度に向けて

春は誰にとっても新しい始まりの季節です。これまでの経験を大切にしながら、それぞれが次の一步を踏み
出していくことを願っています。来年度も、生徒たちが充実した学校生活を送り、さらに成長していけるよう
教職員一同努めてまいります。引き続き、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。